

しつけ 子供の創造性を育てる10の知恵

画用紙も時には三角形や円形のものを与えてみる。

物を捨てる時、他の用途がないか考えさせる。

問いかけはなるべく“yes”“no”で答えられないものにする。

用事を言いつける時は、一度に二つ以上のことを言う。

同じ場所に連れて行くときも、なるべく違う道を通る。

同量のミルクを飲ませるのも、時々違った形の容器を使ってみる。

“なぜ？”には“もし”で反問してみる。

物事の途中で時々“お前ならどうする？”と聞いてみる。

折り紙などは、作るだけでなく、逆に出来た物を開かせてみる。

道具の用途を出来るだけ多く列挙させる。

多湖輝（たごあかり）著 しつけの知恵袋より